取組の方向・目標等について

- ・ 社会背景や環境、将来見通し等を踏まえ、取組の方向や目標及び、これにより近づくための取組を検討した。
- 1 生涯にわたる学習活動を促進する(生涯学習に関すること)

(1)取組の方向等について

里只誄趙┃
家庭・学校・地域・企業の連携強化、
子どもの体験活動の充実などによ
り、家庭や地域の教育力の向上を図
り、地域総ぐるみで子どもを育成す
ること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
家庭・地域の教育力の 向上	地域をあげて子どもを育成 しています。

取組
〇家庭教育への支援
○家庭・学校・地域・企業の連携強化
〇子どもの育成環境の充実

上示呼位と
学習成果活用の機会や場の充実な
どにより、学習成果のまちづくりへ
の活用を促進し, 地域の人材をまち
づくりに生かすこと

重占課題2

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
まちづくりに生きる人 づくりの推進	学習成果を身につけた人々が、地域をはじめ、まちづくりのさまざまな場面で活躍しています。

取組
〇生涯学習成果活用の仕組みづくり
〇地域まちづくりにおける人づくり

重点課題3

学習施設や学習プログラムの充実, 子どもの読書活動の充実,大学や民間学習機関との連携強化などにより,生涯学習活動への支援の充実を図り,いつでもどこでも自分にあった学習活動ができるようにすること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
生涯学習活動への支 援充実	一人ひとりが,自分にあった さまざまな学習活動を行っ ています。

取組

- ○生涯学習推進基盤の整備
- ○多様な主体による生涯学習活動機会 の充実

名称	目的	事業概要
宮っ子ステーション事業の推進	本市における全ての児童の放課後の健やかな育成を図るため、地域、学校等と連携して放課後における児童の安全安心な居場所を設けるとともに、子どもたちが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを行う。	 「放課後子ども教室」と「子どもの家」事業の一体的実施を目標としながら、放課後における子どもの居場所の設定および体験活動、交流活動事業を行う。 地域の大人たちのもつ多様な専門性や経験、技能などを生かして、子どもたちへの体験活動などの機会を提供する。 乳幼児の遊び場及びその保護者の交流の機会を提供する。 各実施校区における事業運営は、地域等による「宮っ子ステーション運営組織」への委託により実施する。 活動拠点施設を整備する。
図書館・視聴覚ライブラリーの整備・充実	市民だれもが、ライフステージにおける課題に対して 必要な情報や資料を入手して日常生活・仕事・学習に 活用できるようほか、芸術・文化に触れて教養を高め、 豊かな日常生活を送ることができるようにするため に、図書館・視聴覚ライブラリーの整備充実を図るも の	<u></u>

2 信頼される学校教育を推進する (学校教育に関すること)

(1)取組の方向等について

雷	占	讍	鰛	1

分かる授業の展開と実態把握に基づく学習指導の工夫・改善などにより、学力の向上を図り、確かな学力を身に付けた児童生徒を育成すること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
学力向上の推進	児童生徒が, 学ぶ意欲をもち, 基礎学力を身に付けています。

取組

- ○学習指導の充実
- 〇社会の変化に対応できる教育活動の 推進

重点課題2

道徳や体験活動,食や健康・体力についての指導の充実などにより,豊かな人間性と健やかな体の育成を図り,心身ともにたくましい児童生徒を育成すること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
豊かな人間性と健やかな体の育成	児童生徒が、思いやりやたく ましい心と体をもち、ルール やマナーを守って生活して います。

取組

- ○豊かな心や社会性を高める取組の推 進
- ○たくましい心身を育てる指導の充実

重点課題3

保護者や地域住民,企業等の学校教育への参画,学校の裁量権の拡大,新たな教育のシステムの整備などにより,地域と連携した独自性のある学校運営の推進を図り,信頼され,魅力のある学校づくりを行うこと

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
地域と連携した独自性のある学校経営の推進	学校が、家庭や地域、企業と連携・協力しながら、信頼と魅力ある学校づくりを進めています。

取組

- 〇保護者, 地域住民, 企業等の協力と 参画の推進
- ○自主・自律した学校経営の推進
- 〇新たな教育システムの導入

重点課題4

学校施設の整備などにより,教育環境の充実を図り,児童生徒の安全で快適な学習環境を確保すること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
教育環境の充実	児童生徒が,安全で快適な教育環境のもとで学習しています。

取組

- ○校舎・体育館等整備の促進
- ○教育環境改善の推進
- ○学校事務改善の推進

重点課題5

支援体制や相談機能の充実などに より、特別支援教育の充実を図り、 特別な支援を必要とする児童生徒 への適切な教育を展開すること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
特別支援教育の充実	児童生徒一人ひとりが, ニーズに応じた適切な教育的支援を受けています。

取組

- ○特別支援教育の学習環境づくり
- ○教職員の専門性の向上
- ○幼児期からの一貫した支援の推進

重点課題6

研修の充実,教員同士の相互研鑽, ITを活用した教育情報の共有化などにより,教職員の資質・専門性の向上を図り,情熱をもち信頼される教職員を育成すること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
高い指導力と情熱をも つ教職員の育成の推 進	教育への情熱があり、信頼される教職員が育っています。

取組

- 〇教職員研修事業の充実
- 〇信頼される教職員の育成
- 〇情報活用推進事業

重点課題7

幼児教育環境整備,家庭・地域・学校・幼稚園等の連携強化などにより,幼児教育の充実を図り,幼児の生涯にわたる人間形成の基礎を培うこと

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
幼児教育の充実	幼児が,生涯にわたる人間形成の基礎となる適切な教育を受けています。

取組

- 〇幼稚園等教育の充実
- 〇幼児教育に係るネットワークの構築
- ○家庭教育の充実

重点課題8
高校,大学等教育機関との連携強
化、新たな教育機関の誘致、育英奨
学金制度の充実などにより, 高度で
専門的な学習機会の充実を図り、市
民の自己実現を可能とする教育環
境をつくること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
高校, 高等教育の充実	市民が自己実現を図るため の高度で専門的な学習環境 が充実しています。

取組

- 〇高校・高等教育環境の充実
- 〇リカレント教育の充実
- ○教育資金負担軽減策の充実

目的	事業概要
児童生徒が、ルールやマナーを守るとともに、いじめを許さない態度を身に付けられるよう、問題行動及び、いじめ・不登校対策の強化を図る。	・「いじめゼロ運動」の推進・不登校対策の拡充 ・問題行動・非行防止に向けた取組 ・社会性の育成
地震発生時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民 の応急避難場所としての役割を果たすため、校舎・体育館の耐 震性を確保する。	・昭和56年以前の基準により建築された校舎・体育館について, にすべての耐震化を終了。
通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒に対	・通常の学級(教室)のほかに支援の場所を設定し、発達障害等の
する指導者の配置や活用,個別指導を行う場や情緒の安定を図る場を確保し、これらの児童生徒の不適応行動等の問題解決を	傾向により学習上,生活上困難さがある児童生徒一人ひとりに応じた学習や適応支援を提供する。
図る。	・自教室での学習をチームティーチングにより支援したり、特別支
	援教室で個別指導を行う教員又は指導助手を配置することにより,一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な支援を提供する。
	児童生徒が、ルールやマナーを守るとともに、いじめを許さない態度を身に付けられるよう、問題行動及び、いじめ・不登校対策の強化を図る。 地震発生時に児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすため、校舎・体育館の耐震性を確保する。 通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒に対する指導者の配置や活用、個別指導を行う場や情緒の安定を図る場を確保し、これらの児童生徒の不適応行動等の問題解決を

3 個性的な市民文化・都市文化を創造する(文化振興に関すること)

(1)取組の方向等について

重点課題1
機会の充実、施設の整備など
により, 文化活動環境の充実
を図り、市民の自主的な文化
活動を促進すること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
文化活動環境の充実	市民が,主体的に芸術文化活動を展開しています。

取組
〇文化芸術の学習・発表・鑑賞機会の充実
〇文化芸術の学習・発表・鑑賞機会の充実 〇文化芸術を担う人材・団体育成・支援の推
進
〇個性ある文化資源活用の推進

里点課題2	
史跡等の整備, 伝統文化, 後	ź
継者の育成などにより、文化	í
的資源の掘り起こし,保存,	
継承を図り、本市文化の特色	1
を高めること	

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
文化的資源の掘り起 こし、保存、継承	市民が文化遺産・伝統文化などの文化的資源を活用しながら、各々の地域に根ざした文化を守り、伝え、育んでいます。

取 組
〇文化継承・伝統文化の保存・継承・活用
〇歴史・文化財活用ネットワークの構築

名称	目的	事業概要
文化芸術体験支援事業	市民が身近に文化芸術活動に触れる機会を創出し,文化振 興の裾野を広げるため,地域や各世代に向けた体験支援事 業を展開する。	・文化芸術体験講座の実施・子どもの文化芸術活動支援事業の実施・本市にゆかりのある文化資源の活用
ふるさと宇都宮の伝統文化の 継承	本市の伝統文化を振興し、地域継承活動における環境づくりや人材育成等の支援を図る。	・伝統文化継承連携協議会の設立 ・伝統文化フェスティバルの開催 ・伝統文化の体験・継承・発表の場の創出

4 生涯にわたるスポーツ活動を促進する (スポーツ振興に関すること)

(1)取組の方向等について

	重点課題]
Ī	スポーツ活動の推進,参加機
	会の拡大,場や施設の提供な
	どスポーツ活動環境の充実を
	図り、自分にあったスポーツ
	に親しめるようにすること

スポーツ活動環境の充実

取組の方向(施策名)

めざす状態(施策目標) 市民が主体的に自分にあったスポーツ活動に取り組んでいます。

取組

〇地域におけるスポーツ活動の推進

〇スポーツ参加機会の拡大

〇スポーツ施設や場の充実

重点課題2

指導者の育成,団体の活動支援などにより,人材の育成・確保や団体の活性化を図り市民スポーツ活動を支援すること

取組の方向(施策名)めざす状態(施策目標)カポーツを支える人市民のスポーツ活動が,多くの指導者,スポーツ団体により支えられています。材の育成、団体の活性化サ支えられています。

取組

〇スポーツ指導者の育成・活用

〇スポーツ団体の活動支援

名称	目的	事業概要
地域スポーツクラブの育成	地域住民が主体的に運営する地域スポーツクラブの設立・運営を支援する。	・設立・運営に係る財政的な支援 ・活動場所の確保に向けた支援
		・設立・運営に係る助言
スポーツ施設の整備	市民ニーズに対応した施設を整備するとともに、老朽化す	・河内総合運動公園の整備
	るスポーツ施設を計画的に整備する。	・スポーツ施設整備計画に基づく、既存施設の計画的な再整備
指導者の発掘	市民のスポーツ活動を支える指導者をより多く確保する	・団塊世代層のスポーツ人材活用
11 (1 1 1 2) 1 1 1	ため、指導者としての資質や意欲を有する人材を掘り起こ	・スポーツ少年団指導者OBの活用
	し活用する。	・大学や企業等と連携した指導者の確保
		・本市ゆかりの一流選手の活用

5 健全な青少年を育成する (青少年の育成に関すること)

(1)取組の方向等について 番点理類1

三小林心
家庭や地域、関係機関等の連
携強化や自分探しの青少年活
動の促進などにより、社会的
自立の促進を図り、青少年の
社会力を高めること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
青少年の社会的自立 の促進	青少年が自立して,社会の中 で責任を自覚し,役割を持っ て生活しています。

	取組
	〇青少年の社会参加の促進
١	〇健全育成活動の推進
	〇自立支援対策の推進
/	
•	

重点課題2

地域をはじめとした薬物防止・ネット犯罪防止活動,環境浄化活動などにより,非行・問題行動を未然に防止し,青少年を非行や犯罪などから守ること

取組の方向(施策名)	めざす状態(施策目標)
非行・問題行動の未 然防止	青少年が非行や問題行動を 起こすことなく, 健全に社会 生活を送っています。

取組 〇非行・問題行動未然防止の環境づくり 〇青少年の規範意識の醸成

名称	目的	事業概要
青少年の居場所づくり事業	青少年の豊かなコミュニティの形成や社会性・自主性を養うため、青少年が気軽に集まることができ、異世代交流や主体的な活動ができる居場所づくりを推進するもの	・地域における居場所づくり・中心市街地における居場所づくり
青少年の自立支援に関する総 合相談事業	青少年の自立に関する総合的な問題を扱う相談窓口を設置し、社会的な自立や精神的な自立に困難を抱えている青少年に対し、アドバイスや関係機関等への紹介、誘導を行うもの	・来所・電話等による相談 ・訪問相談 ・関係機関への紹介,案内
声かけ運動や少年相談活動の 充実	非行に走りやすい少年を早期に発見し,正しい方向に導く指導を実施するもの	・声かけ運動(街頭指導活動) ・相談活動 ・環境浄化活動(立入調査)